

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		100312		病害虫防除対策事業		担当部課	部課コード	100300	2998-9158						
事業コード		100312		病害虫防除対策事業		農業振興課									
開始年度		昭和 63 年度		終了年度		年度									
事業の種類		自治事務		法定受託事務		法定受託 + 附加		根拠法令							
分野別計画・指針		所沢市病害虫防除対策事業実施要領、所沢市農業振興総合対策要綱													
関連・類似事業															
総合計画の体系		章 産業・経済		節 農業		基本方針		経営基盤の強化							
事業開始の背景		農作物の種類増加や栽培体系の多様化により、病害虫の発生はますます複雑化してきており、発生を未然に防いで農業経営の安定を図る必要があるため。													
目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)															
安定した農業生産と農産物の品質の向上を確保する。															
対象(誰を、何を対象としているのか)															
農業者		対象数		単位		平成 26 年度		1,748 戸							
						平成 27 年度		1,518 戸							
事業の具体的な内容及び実施方法															
土壌病害虫、根腐病、野菜へのコガネムシ、茶の葉巻虫、カンザワハダニ等を防除するための薬剤の購入に要する経費の30%を限度として、予算の範囲内で補助する。															
経費															
会計種別		一般会計		平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)							
予算現額				1,620		1,635		1,620							
決算(見込み含む)				1,620		1,635									
(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)		(0.00 人) (0.00 人)		(0.00 人) (0.02 人)				「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。							
正規職員人件費		0.12 人 1,047		0.13 人 1,126											
事業費合計		2,667		2,761											
財源内訳		一般財源 2,667		2,761		1,620									
		国・県支出金													
		その他()													
実績															
項目名		項目説明		単位		H 26		H 27		H28見込み		将来目標			
活動実績		補助実施戸数		補助申請をしている農家戸数		戸		543		511		700		700	
成果															
項目名		項目説明		単位		H 26		H 27		H28目標値		将来目標			
成果指標		農業の適正使用受益戸数		薬剤補助を受けた農家戸数		戸		目標値 700		700		700			
						実績 543		511		<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る					
目標達成状況		どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%		達成率 78		73		どちらかをチェックしてください					
改善点															
(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)					(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析										
いるま野農業協同組合との連絡を密にとることで、事務手続きを効率よくスピーディに行うことができた。					いるま野農業協同組合と協力して農業者への周知を図っていくなかで、農業者にとってのメリットの周知が徹底されていない。										
評価															
評価		事業実施方法(複数選択可)		理由		農業経営の安定を図る上で、農業の適正使用を推進していくため。									
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了		次年度予算		理由		農業の最少限度の適正使用を推進していくため。									
(1)平成28年度に取り組んでいる状況					(2)今後の方向性										
いるま野農業協同組合を介して農業者に周知し、事業に参加する農業者を募っている。					今後も病害虫の発生を未然に防ぎ、農業経営を安定させるため、薬剤の購入を補助していく。また、消費者の食の安全安心への関心が高まる中、環境にやさしい農業を推進するために農業の適正使用を進めていく。										
評価日		H28.8.5		評価者職氏名		農業振興課長 三枝 恵一									
環境影響		有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動		複数年使用による地力低下の懸念		規制を受ける環境法令等		無		緊急事態		無	